

## 米山月間にちなんで

米山奨学委員会担当

### 米山奨学制度の意義について

地区米山記念奨学委員長 愛知長久手RC 神谷 恵里 氏



米山奨学制度の最大の特徴に「世話クラブとカウンセラー制度」があります。豊橋RCは多くの奨学生を育てていただいていますので、ご理解いただいていると思います。1952年に東京の米山基金が構想を発表してから約70年の間、米山奨学生制度は続いています。

米山奨学生の人数は、2025年度は964名、これまでに134の国と地域から24,832名の奨学生を支援してきました。また、今年度はマラウイ共和国が追加されました。

昨年度は13億3,052万円の寄付をいただきました。寄付の種類には、普通寄付と特別寄付があります。当地区の昨年度の寄付金額は15,317円で、全国で16位でした。平均は15,999円でしたので、残念ながら平均より低くなっています。特別寄付の割合は全国平均47.5%で、当地区は今年度36.8%でしたが、前年度よりは若干上回った結果でした。

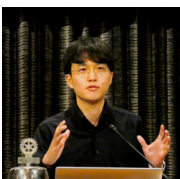
今後も様々な行事等で皆さまにはご協力賜ることが多いと思いますが、今後ともよろしく願いいたします。

います。また、先日米山梅吉記念館に行き、梅吉翁の生涯を見て、一人で出世して生活ができるのに、他の人のために頑張っており、ロータリーの方々も自分だけではなくて、広い世界のために奉仕している姿を見て、私は将来成功してどうなりたいのかをはっきりさせることができたと思っています。次に、カウンセラー制度には本当に助けられています。生活面や将来について相談することができたのは大きかったです。私はどこへ行っても日本では居場所はないと思っていましたが、ロータリーのおかげで私にとって日本で帰る場所は「長久手」だと思うようになりました。最後に、例会や事業を進めていく中で、皆さまがリーダーシップを発揮されているのを見て、私もそれを学ぶことができました。この様に自分の世界が広がっていくのを楽しんでいます。

私は現在、京都の製薬企業の開発職の内定をいただいています。そこから医療現場に希望を与えていきたいと思っています。その企業は現在アジア進出を目指しているので、そこで「MADE IN JAPAN」を広め、日本の今もなお優れた点を伝えていきたいです。そして将来は、皆さまのように未来に奉仕できる人になりたいと考えています。

### 私のこれまでとこれから

金鏡洙(キム キョンス) 君



私は韓国の高校を卒業し、1年間日本語の勉強した後、京都の同志社大学理工学部機能分子・生命化学科に入学しました。同志社大学に入ったのは、現在は完治していますが、当時弟が血液がんの患者で、抗がん剤の研究をしてみたいと思ったことがきっかけでした。同志社大学では生体骨に近い人工骨を作るための材料の開発の勉強をしていました。実際の生体骨までは作ることはできなかったのが、悔しく感じています。卒業後、現在は名古屋市立大学薬学部薬学科に在籍しています。

大学に入学して1年経った頃に兵役に行くことになりましたが、警察庁の義務警察官の採用試験に受かったため、警察官としてソウルで勤務していました。この時の経験を活かして、現在は愛知県警の瑞穂警察署でボランティア活動をさせていただいています。

米山奨学生になって変わったことについてですが、まず知識の広がりを感じました。文化や生活については、ロータリーの例会に出席してこそ学ぶことができると思

### 主旨説明・発言者紹介

岡田 直樹 米山奨学委員長



米山記念奨学事業は、ロータリアンからの寄付を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給する事業です。日本のロータリアンとの交流によって、将来日本と世界とを結び架け橋となる人材を育てています。本日は米山奨学事業に対する理解を深めるために、神谷恵里地区米山記念奨学委員長をお招きして卓話をお願いしています。

神谷委員長は愛知長久手RCの所属で、2022-2023年度にかけて会長を務められています。また、2017年からは地区の米山奨学委員、2021年からは副委員長、2024年度からは委員長をされています。現在は株式会社イーパックの取締役を務められています。

本日は米山奨学会の現状と地区委員会の役割についてお話を伺います。その後、奨学生の金さんにもスピーチをしていただきます。金さんは韓国出身で、世話クラブは愛知長久手RCです。現在は名古屋市立大学薬学部6年生です。本日はこれまでの経験と今後の進路についてのお話を楽しみにしています。

## 地区から見た米山奨学事業とは 伊藤 健一 会員



私が地区米山奨学委員になったときから、神谷委員長に必ず豊橋に来てくださいとお願ひしていたため、本日の例会が実現して大変嬉しく思います。皆さまの特別寄付が米山を救います。地区の米山奨学生が57名から更に増えることを切に願ひまして、私のご挨拶とさせていただきます。

## 「ロータリーの友」読みどころ紹介 長濱 貴彦 雑誌委員長



横組 5 頁から 14 頁の特集では「一献を紡いで～さけづくりと、まちづくり～」が掲載されています。全国のロータリオンには日本酒の蔵元が多く存在しており、職業での経験や立場を生かして、震災復興やホテルの保護活動、酒蔵ツーリズムの推進、酒造技術の継承など、様々な社会貢献について紹介されています。

縦組 2 頁から 6 頁には「シウマイの町鹿沼～崎陽軒の発展～」という題で、崎陽軒の歴史から得た教訓として「ハンディキャップをバネに」、「ローカル色をテコに」、「製品の差別化」、「話題性のある販売促進」と述べられています。これは本文を参照していただければと思います。また、最後に地域ブランドの 6 か条が紹介されていますが、地域の人たちが日常的に消費することが一番大事だと述べられています。

## 会長挨拶 井川 和英 会長



戊辰戦争で焦土と化した当時の長岡藩に届けられた救援の米百俵を、小林虎三郎は「将来の人材を育てるための資金」と考え、分配せずに学校設立に充てたとされています。その学校からは、海軍軍人の山本五十六をはじめ、多くの人材が育ちました。小泉純一郎元首相は初の所信表明で、この話を引き合いにし「今の痛みを耐えて明日を良くしよう」と演説されました。あれから 24 年、今度は息子の進次郎農林水産大臣がまた違った形で米に向き合うことになりました。高止まりする米価を下げようと、政府備蓄米を破格の値段で供給し始めた随意契約という離れ業に驚いた方も多いかと思います。

米と改革は何やら縁があるようです。我々農業者にとっては希望の持てる改革を望みたいと思います。

## 幹事報告 山本 貴浩 幹事

1. ロータリー米山記念奨学会より、創立記念特別寄付表彰として記念盾が届きました。
2. 直前ガバナー事務所閉鎖のお知らせが届いています。
3. 地区大会 2 日目の交通手段についてお願い致します。地区大会実行委員会より、駐車スペースが不足しているため、できる限り自家用車の乗り合わせ又は公共交通機関にてご来場いただきたいとの依頼が届きました。ご協力をお願いします。
4. 例会終了後に 4 階グリーンルームにて理事会を開催します。

## ニコニコBOX 中田 昌宏 ニコニコ委員

- 神谷恵里地区米山記念奨学委員長、キム キョンス君、ようこそ。本日のお話を楽しみにしております。岡田直樹米山奨学委員長、本日の例会担当ありがとうございます。そして、地区米山記念奨学委員の伊藤健一会員も頑張ってください  
井川 和英 会長 山本 貴浩 幹事
- 本日の例会を担当させていただきます。地区の神谷恵里米山記念奨学委員長、奨学生キム キョンス君のスピーチ楽しみにしています  
岡田 直樹 米山奨学委員長
- 神谷恵里委員長、キム キョンス君の卓話を楽しみにしております。お時間ありましたらお話をさせていただきます  
伊藤 健一 会員
- 米山奨学会の活動についてお話させていただきます  
神谷 恵里 地区米山記念奨学委員長
- 神谷恵里さん、ようこそ豊橋 RC へ。お元気そうでうれしいです。今日のお話、楽しみにしています  
村井 総一郎 PG
- 神谷委員長、ようこそ豊橋 RC へ。お話を楽しみにしています  
高山 景一 松坂 良太 浅倉 伸治 柳原 茂 各会員
- 本日はよろしく願い致します  
細井 勉 豊川宝飯 RC 会長エレクト
- 本日、「ロータリーの友」の読みどころを紹介させていただきます  
長濱 貴彦 会員
- 野崎委員長、先週のフォーラムおつかれさまでした。ファシリテーターにご指名いただきありがとうございます。頑張りました  
大塩 啓太郎 植村 忠慶 笠原 元樹 中田 昌宏 金子 幸義 各会員
- 朝倉川育水フォーラムが創立 30 年を無事迎えることができました。今まで支えていただきました豊橋 RC 皆さまへの感謝を込めて、来週の例会で記念誌をお届けさせていただきます。よろしくお願いします  
高橋 豊彦 会員
- ニコニコボックスの発表させていただきました  
中田 昌宏 会員 (順不同)

## お誕生日おめでとうございます

花田 邦司 会員 (10月2日生) 井川 和英 会員 (10月3日生)

## 歌 ソングリーダー 久保田 充三 会員

「君が代」「ROTARY」

## 本日のゲスト

地区米山記念奨学委員長 神谷 恵里 氏 (愛知長久手 RC)  
元米山奨学生 (学友) プレンテグシ エンフバヤスガラン さん  
米山奨学生 金 鏡洙 (キム キョンス) 君

## 本日のビジター

豊川宝飯 RC 細井 勉 会員

## 出席報告 柳原 伸行 出席委員

当日出席者	78 名	計算会員数	96 名中 18 名欠席
総会員数	110 名	出席率	81.25%

## 例会予定

### 次のプログラム

10月9日(木) 卓話「豊橋ロータリークラブの伝統について」

- 10月16日(木) 休会
- 10月23日(木) 結婚記念祝例会
- 10月30日(木) 卓話「話して伝える」

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

